

## 平成26年第2回帯広市公営企業経営審議会 議事録要旨

日 時 : 平成26年9月17日(水) 午前10時

場 所 : 帯広市役所10階第5A会議室

### 議題(1)(2) 平成25年度決算状況について

委員  
事務局

**1年超の未収金はいくらあるのか。また、償却化しないものなのか。**  
水道事業会計の未収金約3億9,200万円のうち1年を超えた分につきましては、約7,516万円となります。  
同じく、下水道事業会計につきましては、未収金約2億9,500万円のうち約6,600万円となります。  
償却につきましては、平成26年度から公営企業会計制度の改正があり、過年度分について貸倒引当金が義務付けられたことから、平成26年度予算から、貸倒が懸念されるものについては引当金を計上しております。

委員  
事務局

**ペットボトルのPR事業の収支は、黒字なのか赤字なのか。**  
平成25年度につきましては、7万5,288本製造し、販売は6万355本となりました。PR用として無償で配布している4,000本を含めた結果、収支としては約29万円の黒字となっております。

委員  
事務局

**ペットボトルPR事業のターゲットは誰なのか。**  
市民の他、旅行者、全国大会等の各種大会で来られる他地域の方に、帯広の水の美味しさをPRすることです。  
ペットボトル事業の目的としては、水道離れの防止、蛇口回帰が目標ですが、その他に、災害備蓄用もあります。  
また、フードバレーとかちの根幹をなす水について、帯広市の街づくりの視点から積極的にPRしております。

委員  
事務局

**上下水道管の老朽化対策について。**  
法定耐用年数と実際の耐用年数は埋設条件、管の強度により異なってくるため、耐用年数の再評価を行うとともに財政面も含めてトータルでの更新計画を平成26年度から3ヵ年かけて整備いたします。今年の6月議会で補正予算を計上いたしました。

水道の管路近代化事業では、塩化ビニール管の更新を前倒しで行っており、そのほかの管種につきましても、アセットマネジメントの手法を導入し、優先順位を定め緊急性のあるものから更新を行っていくものです。

委員  
事務局

**液状化と陥没事故についての対策について。**

帯広市の場合是一般的に、砂礫層の地盤のため液状化は起こりにくいと言われていますが、これまで調査を行ったことはないので、国の補助を導入しながら、過去の地盤調査 600 ヶ所ほどのデータを活用し、三次元的な解析を行い調査する予定です。

陥没につきましても、経年変化、土質による空洞化が原因であることから、路面調査を今後も継続して行っていくものです。

委員  
事務局

**上水道・下水道の広域化について。**

上水道につきましても、帯広市と 4 町 2 村で構成されている十勝中部広域水道企業団に参画し、市内に配水される水量の約半分を受水しております。

将来的には一元化も含め、広域化を視野にいれなければならない時期が来る可能性があるものと考えております。

下水道につきましても、帯広市と 3 町で構成されている十勝川流域下水道と帯広市の施設である帯広川下水終末処理場の両方で処理をおこなっております。上水道と同じく、施設の統合など将来的には検討していかなければならないと考えております。

委員  
事務局

**バックアップ料金について。**

バックアップ料金につきましても、地下水に転換された事業者に対しても給水契約を継続されている場合、地下水の故障、災害時などにも十分な水をお送りするために設備投資など経費がかかっております。

このため、地下水に転換された事業者につきましても、バックアップ料金として必要な経費を負担していただくものです。

委員  
事務局

**技術の継承について。**

行財政改革により職員を大幅に削減した経過があり、これが要因のひとつではありますが、上下水道部では部内に技術継承の検討部会を設け長期的な考えと短期的な日頃行っている業務をどのように継承していくかを検

委員  
事務局

討しております。

**断水災害、緊急貯水槽について。**

災害時、水道水源の高濁度による取水停止に伴う断水の可能性については、稲田浄水場は札内川の川底 5m の伏流水から取水しているため、濁度が低くリスクは限りなく少なくなっております。

また、十勝中部広域水道企業団でもそのような事例はないと聞いています。しかし、浄水処理できる状態ではない濁度の時は、取水を一時停止する措置をとりますが、配水池という池がありまして、一日分の水道水を確保していることから、十分に対応できると考えております。

緊急貯水槽につきましては、市内に 12 ヶ所設置しておりまして、災害訓練等で使用したり、毎年の定期点検により維持管理しております。